

第2回県政インターネットモニターアンケート集計結果

文化・芸術に関するアンケート 「しずおか・安全横断3つの柱」に関するアンケート 性の多様性の理解促進の取組に関するアンケート

※グラフの中の「n」は、各設問の回答者総数を示す。

※各回答項目の割合(%)は、端数処理の関係上(小数第二位を四捨五入)、合計が100%にならない場合がある。

○文化・芸術に関するアンケート

今回、県の文化振興事業に活用するため、県民の皆さまの地域における文化的環境への満足度や、日ごろ、県内の文化財や世界文化遺産にどれ位関心をお持ちかについてアンケートを実施しますので、ご協力をお願いします。

○「しずおか・安全横断3つの柱」に関するアンケート

現在、静岡県警察では、道路横断中の歩行者の交通事故を防止するため、「しずおか・安全横断3つの柱」と銘打ち、全ての年齢層の歩行者の皆さんに対して
1の柱 手を上げるなどして運転者に対して横断する意思を明確に伝えること
2の柱 安全を確認してから横断を始めること
3の柱 横断中も周りに気を付けること
の実践を促す取組を推進しています。

同取組に対する県民の皆様の周知・実践状況について調査を行い、今後の歩行者事故防止対策に生かすため、アンケートに御協力をお願いします。

○性の多様性の理解促進の取組に関するアンケート

性の多様性に関する認識や理解については、メディアでの報道や企業や自治体での取組により少しずつ進んできているものの、周囲からの理解が得られず、性のあり方に悩みを抱え、生活上の様々な場面で困難に直面している方がいます。

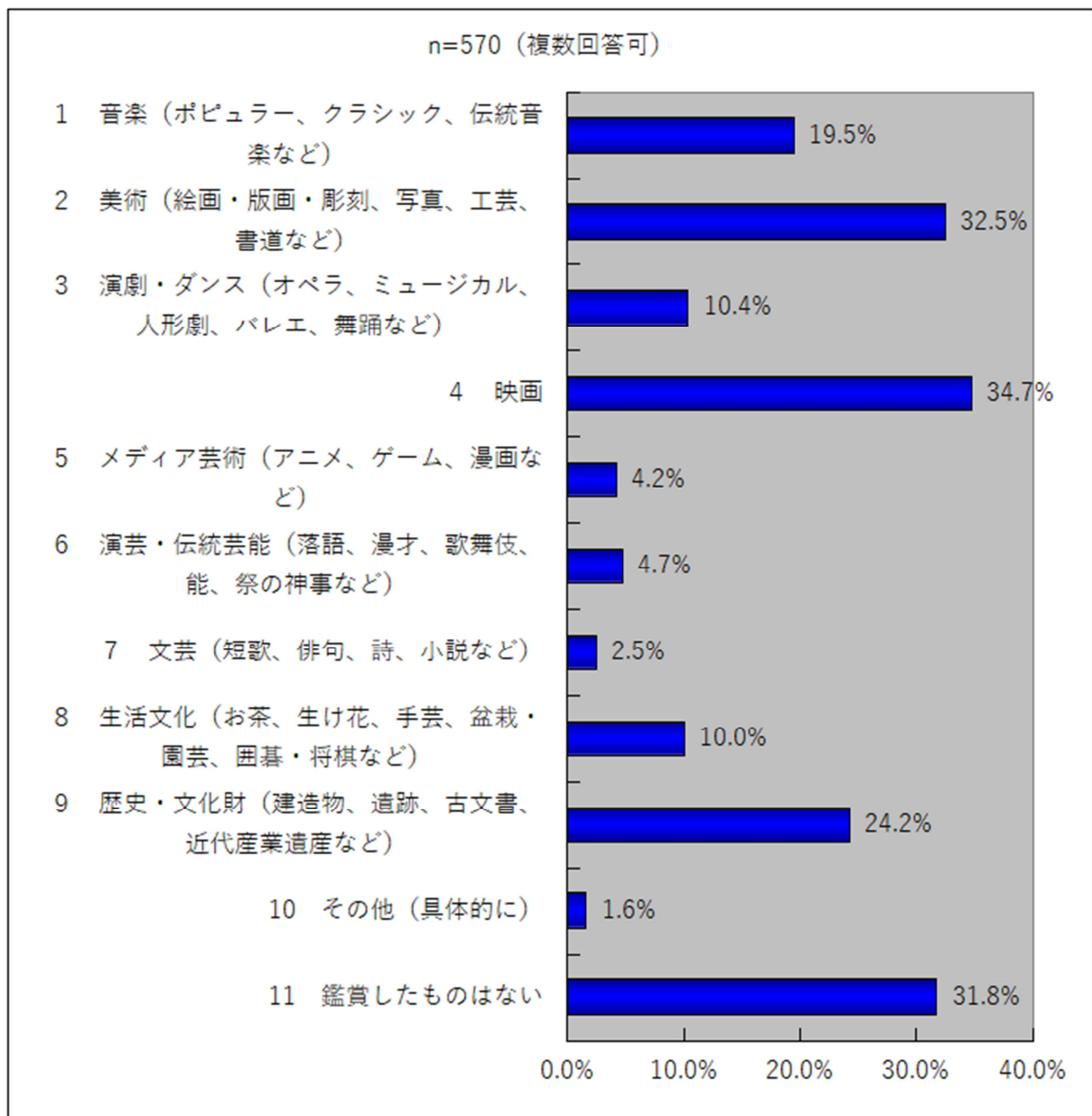
静岡県では、多様な性のあり方への無理解や偏見による差別を解消し、性のあり方にかかわらず誰もが活躍できる社会を実現するため、性の多様性の理解促進を図る啓発や、性のあり方に悩みを持つ方や御家族等を対象とした支援に取り組んでいます。今後の性の多様性の理解促進等の取組の参考にするため、アンケートに御協力をお願いします。

回答者数：570人（回答率：84.1%）

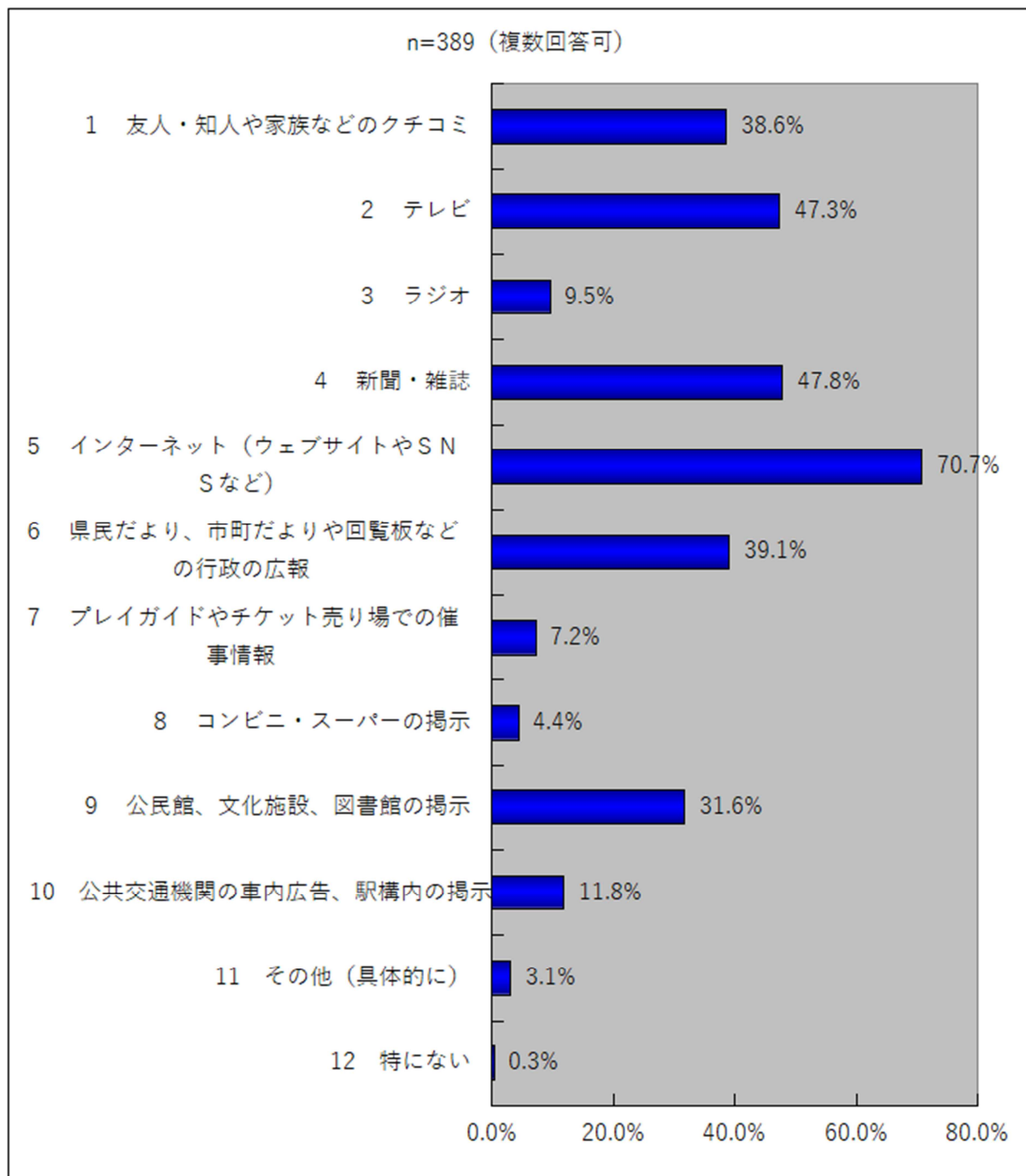
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	254	44.6%
	女性	314	55.1%
	その他	2	0.4%
年代	10代	8	1.4%
	20代	37	6.5%
	30代	56	9.8%
	40代	128	22.5%
	50代	144	25.3%
	60代	99	17.4%
	70代	82	14.4%
	80代	16	2.8%
	90代	0	0.0%
住所	賀茂	7	1.2%
	東部	176	30.9%
	中部	213	37.4%
	西部	172	30.2%
	県外	2	0.4%
職業	自営業	40	7.0%
	会社員	191	33.5%
	公務員	16	2.8%
	パート・内職従事者	105	18.4%
	学生	31	5.4%
	無職	166	29.1%
	その他	21	3.7%

○文化・芸術に関するアンケート

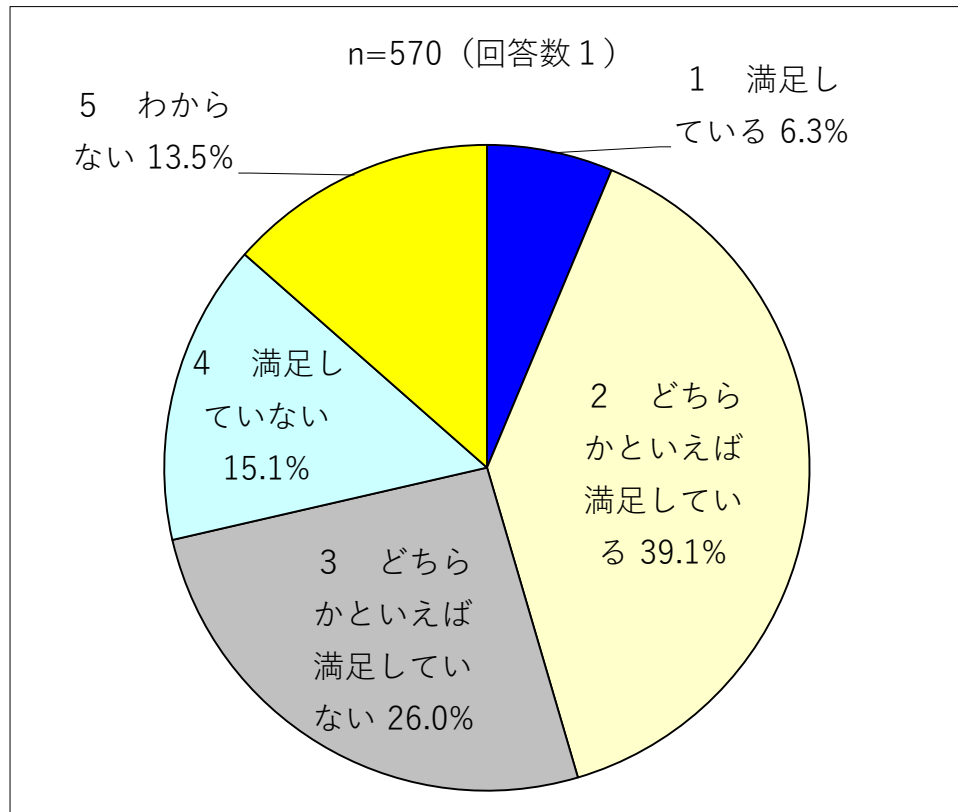
問1 あなたが、昨年1年間に、ホールや劇場、映画館や美術館・博物館などの会場や屋外等で、直接、鑑賞した文化・芸術は次のどれですか。(複数回答可)



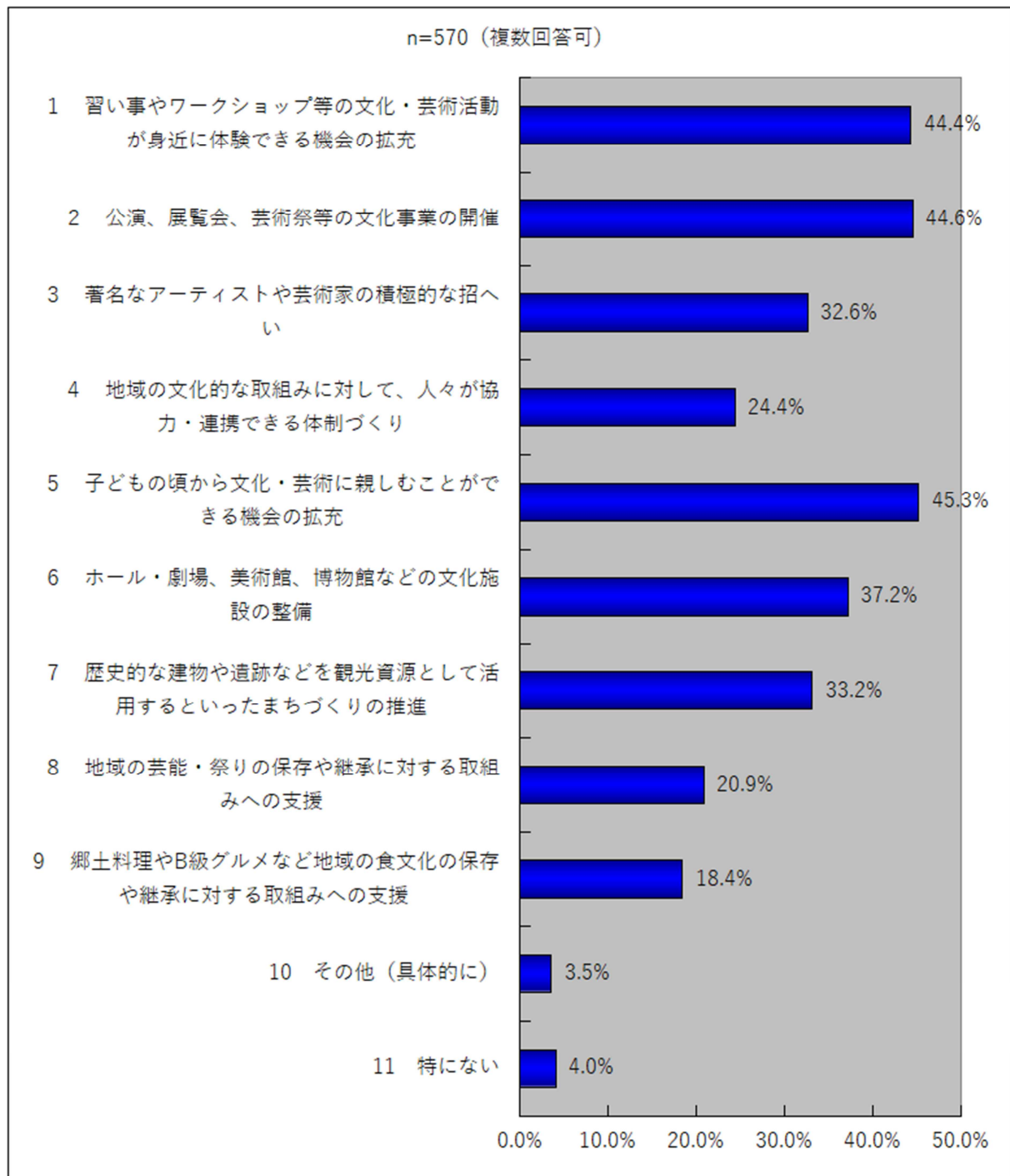
問1-2 問1で選択肢1~10を選択された方に伺います。あなたは、直接、文化・芸術鑑賞をする機会の情報を入手するために、現在どのようなもの（媒体・手段）を利用していますか。（複数回答可）



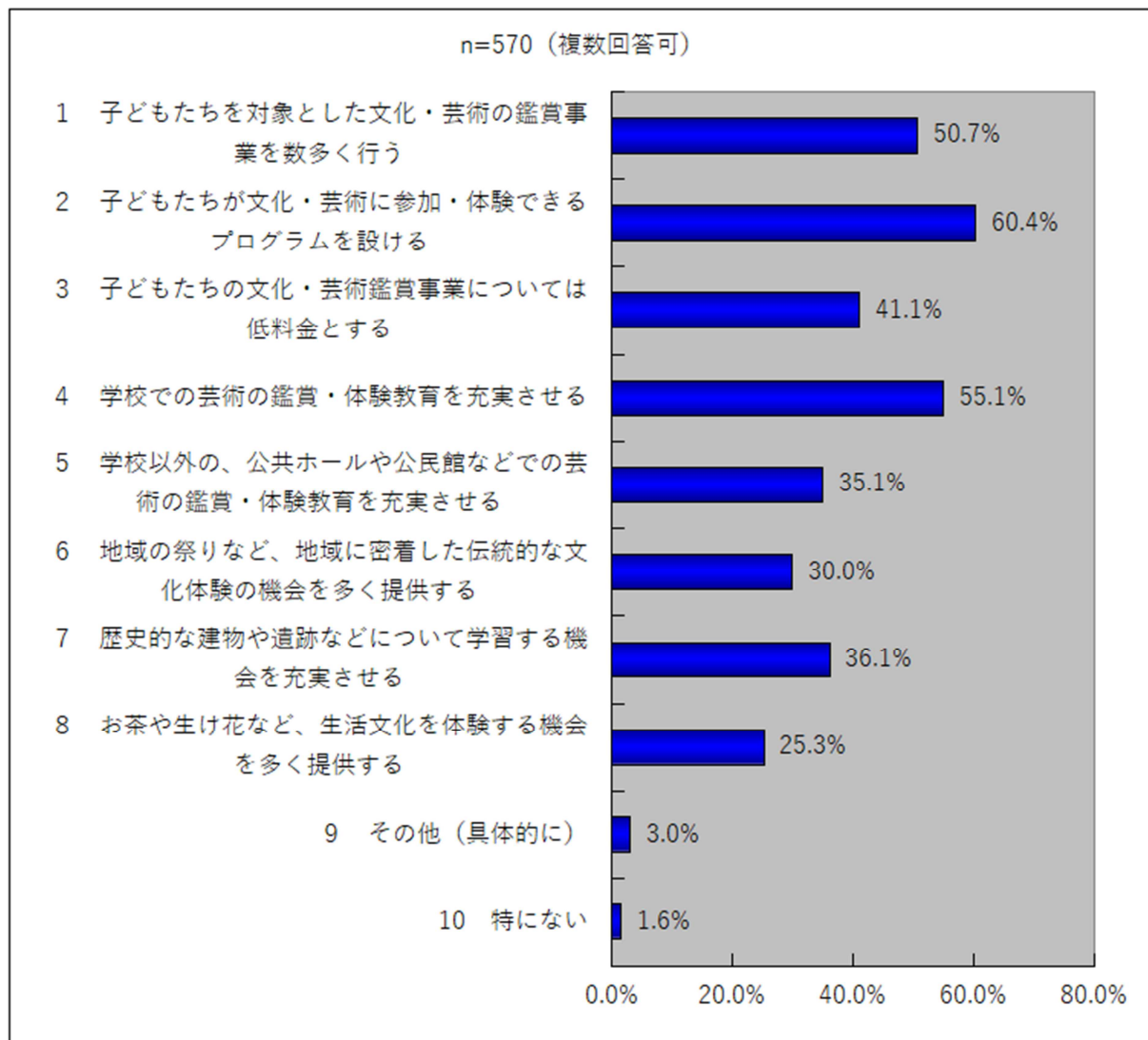
問2 あなたは、文化・芸術を鑑賞したり習い事をしたりする機会や、文化財・伝統的まちなみの保存・整備など、お住まいの地域の文化的な環境に満足していますか。
(回答数は1つ)



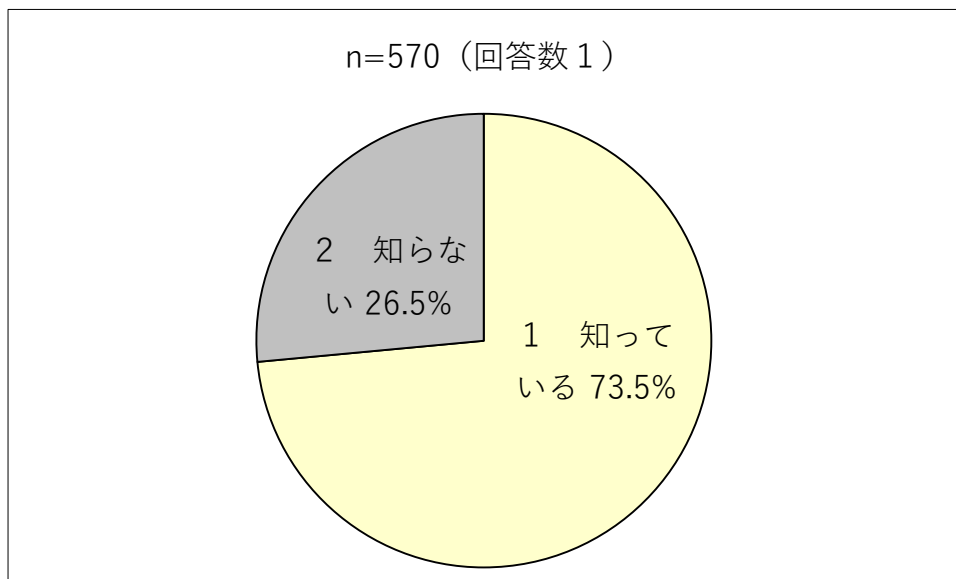
問3 あなたは、地域の文化的な環境の満足度向上のために、何が必要だと感じますか。(複数回答可)



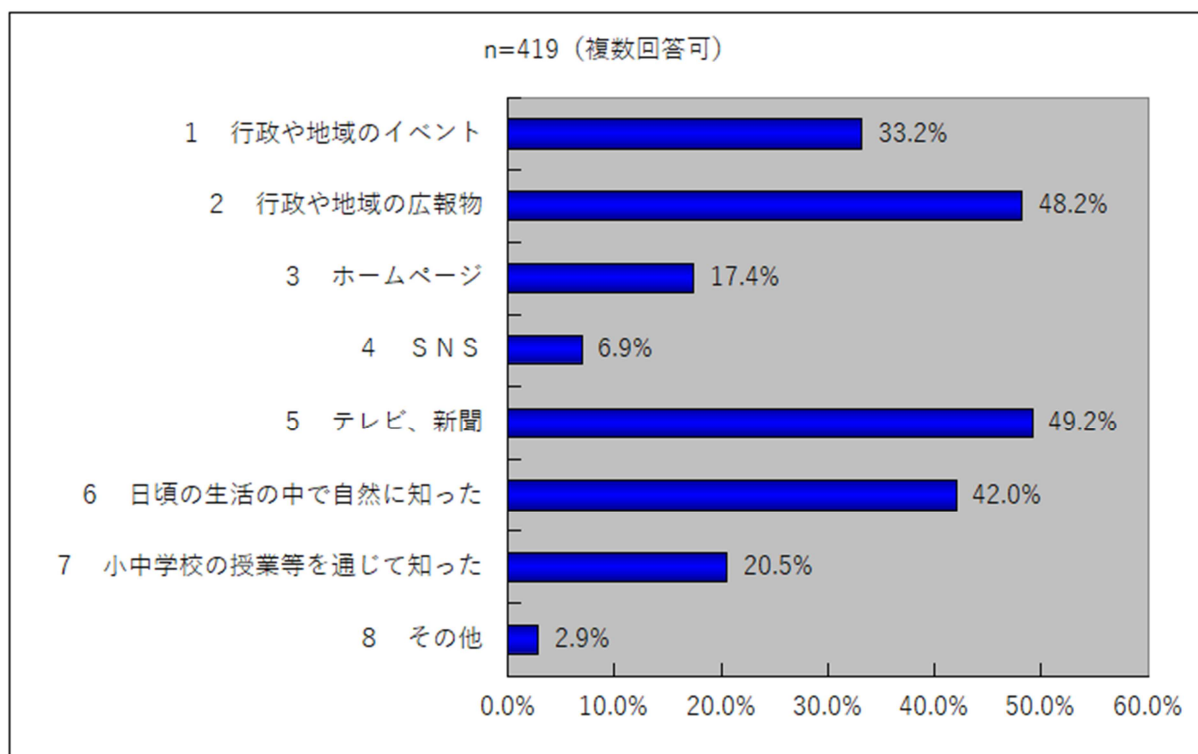
問4 県では、子どもの頃に様々な文化・芸術に触れる機会の充実を図ることを、重点施策の1つに挙げています。あなたは、子どもたちが文化・芸術に親しむ機会を充実するためには、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。（複数回答可）



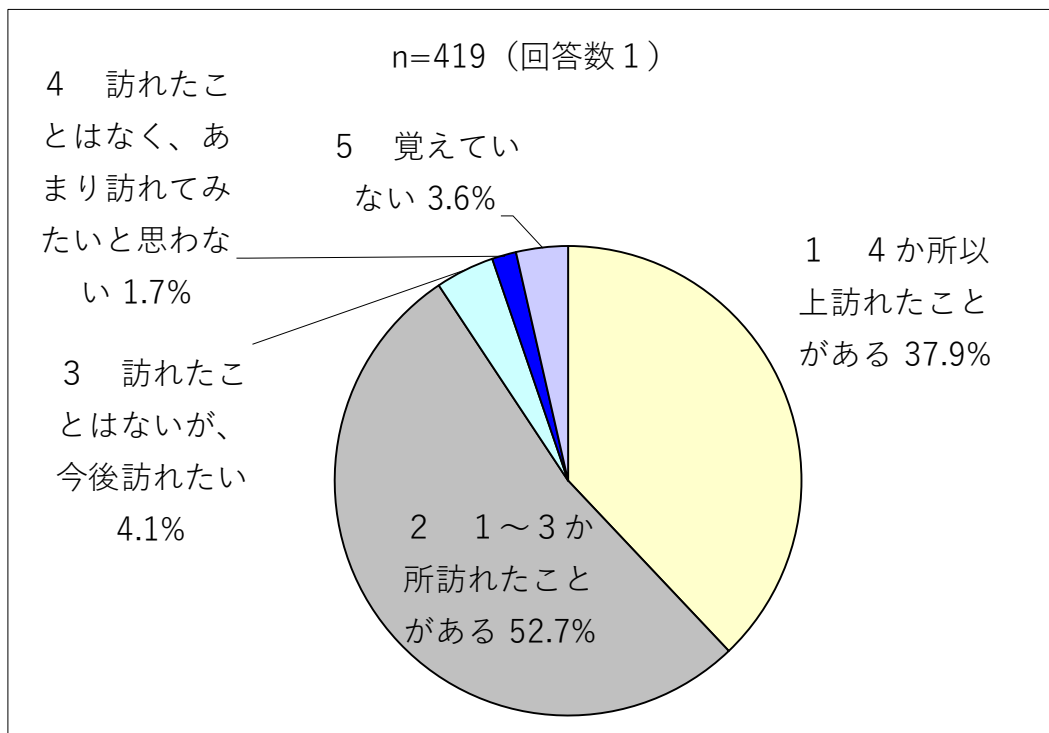
問5 あなたは静岡県内にある文化財*を知っていますか。(回答数は1つ)
(*文化財とは我が国や地域の歴史・文化の正しい理解に欠かすことができない建造物や民俗芸能、遺跡などを指します。)



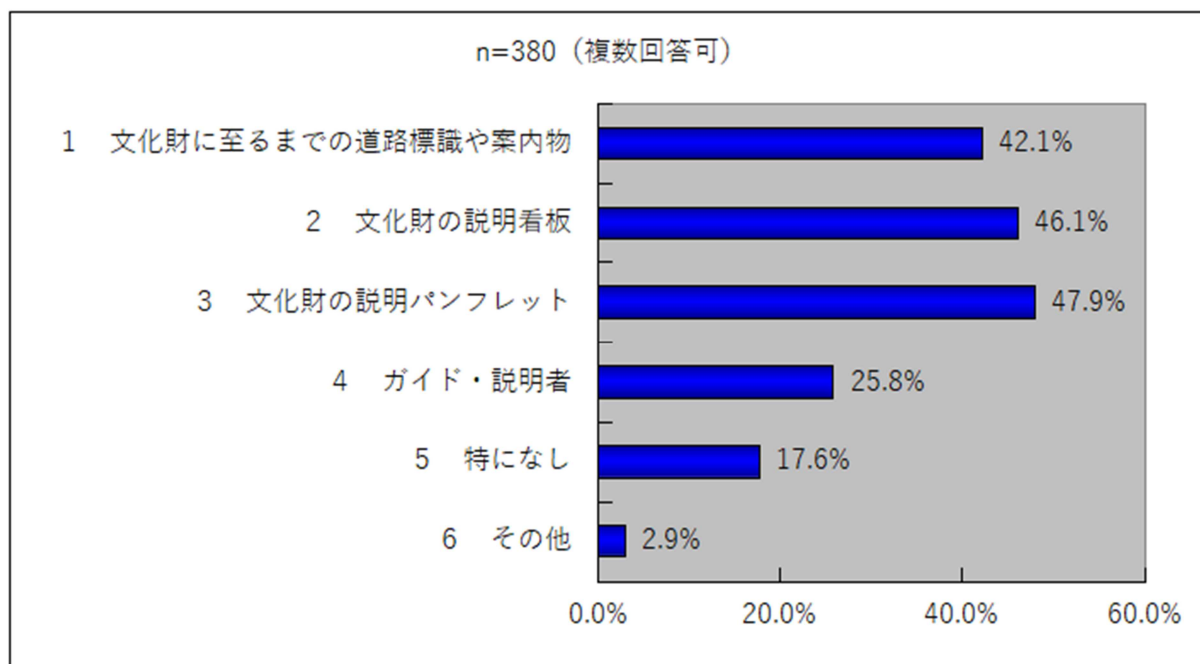
問5-2 問5で選択肢1を選択された方に伺います。あなたは、どのような手段でその文化財を知りましたか。(複数回答可)



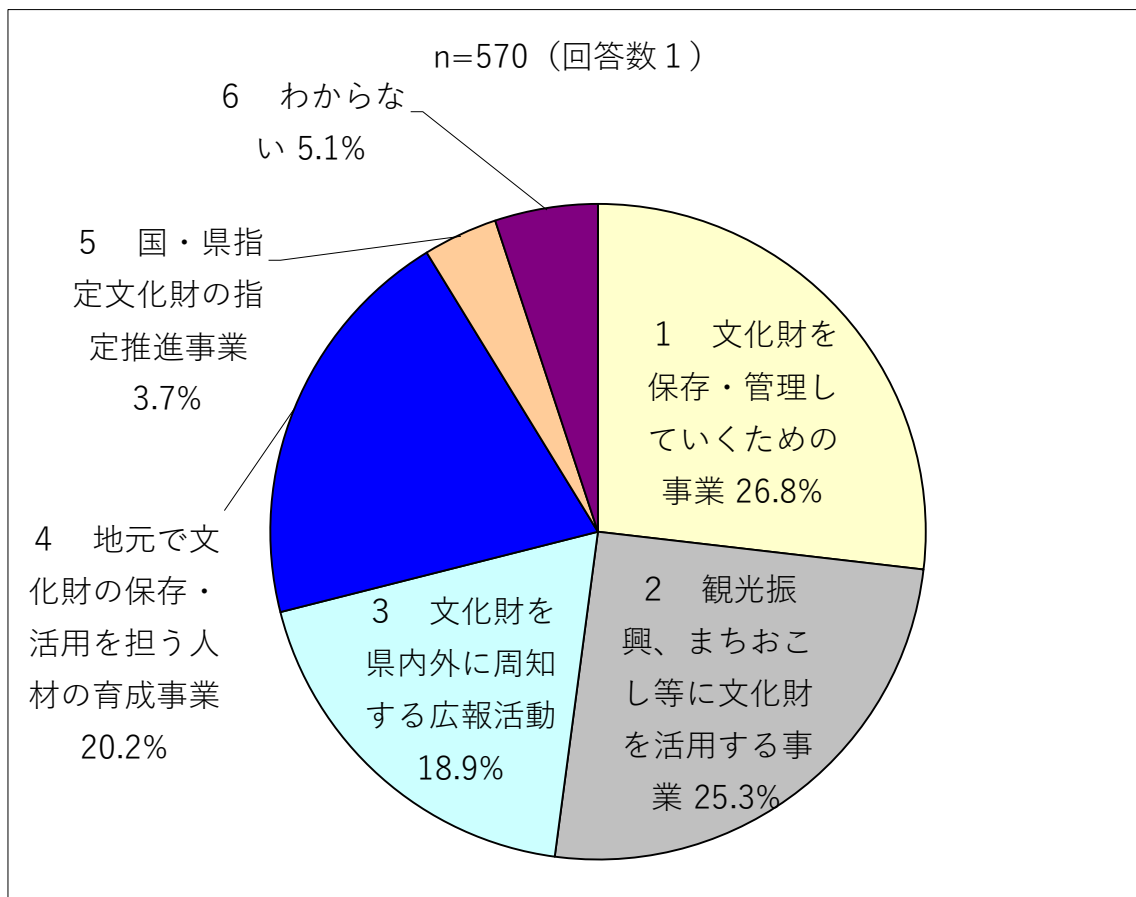
問5-3 問5で選択肢1を選択された方に伺います。あなたは、静岡県の文化財を訪れたことがありますか。(回答数は1つ)



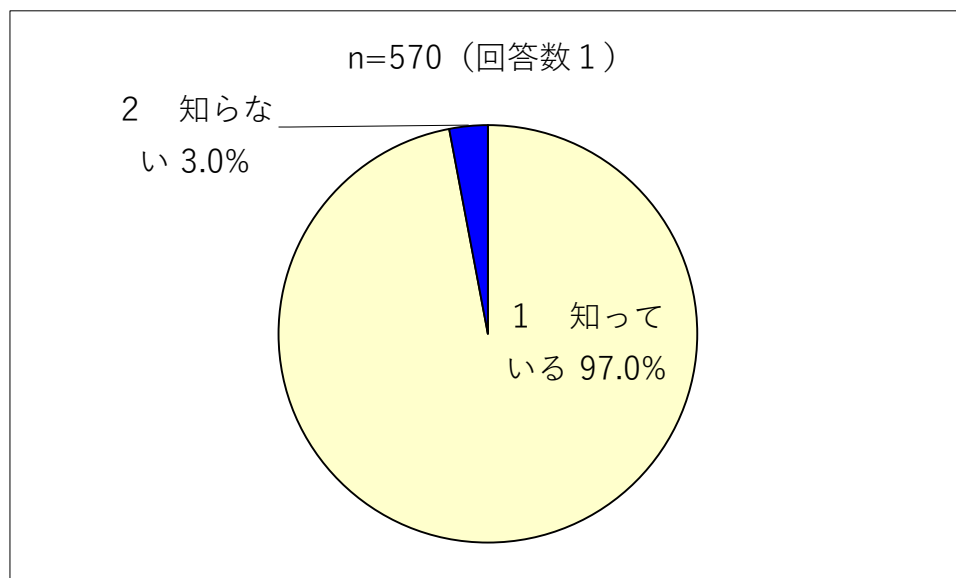
問5-3-2 問5-3で選択肢1または2を選択された方に伺います。訪れた際に用意されていた方が良かったと感じたものはありますか。(複数回答可)



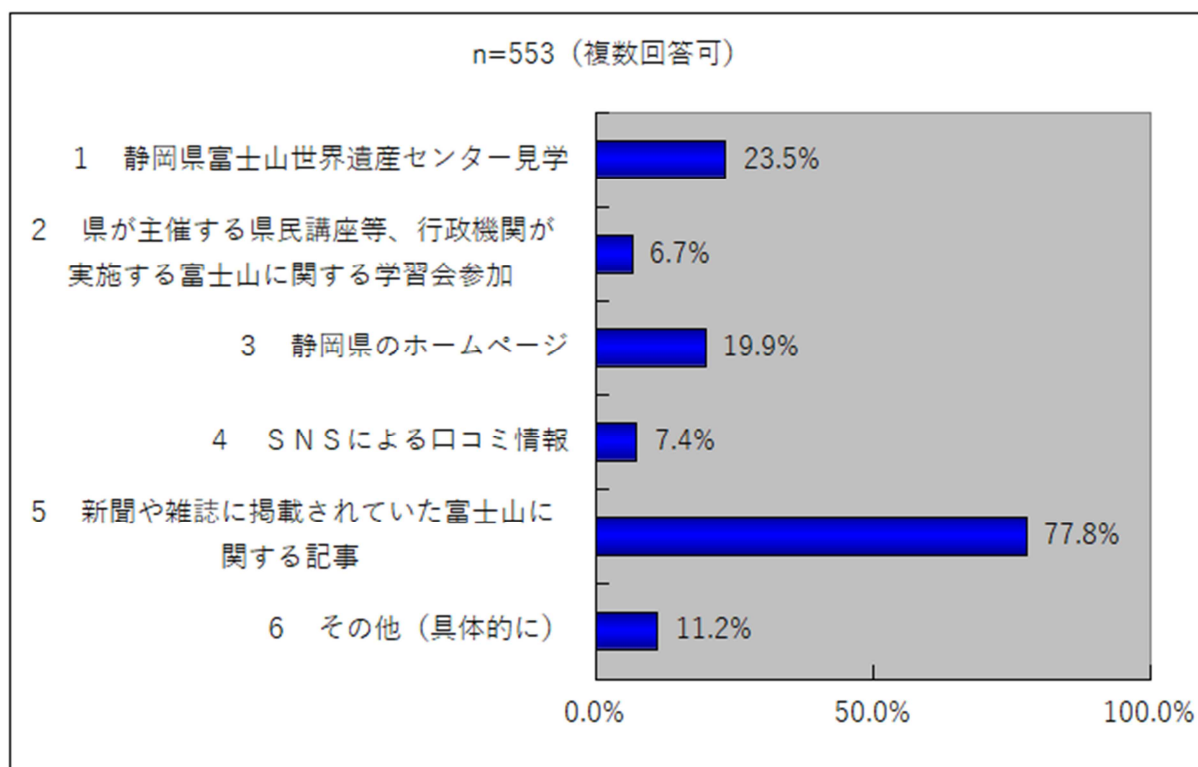
問6 文化財を後世に継承していくために、県はどのような施策をするのが一番良いと思いますか。(回答数は1つ)



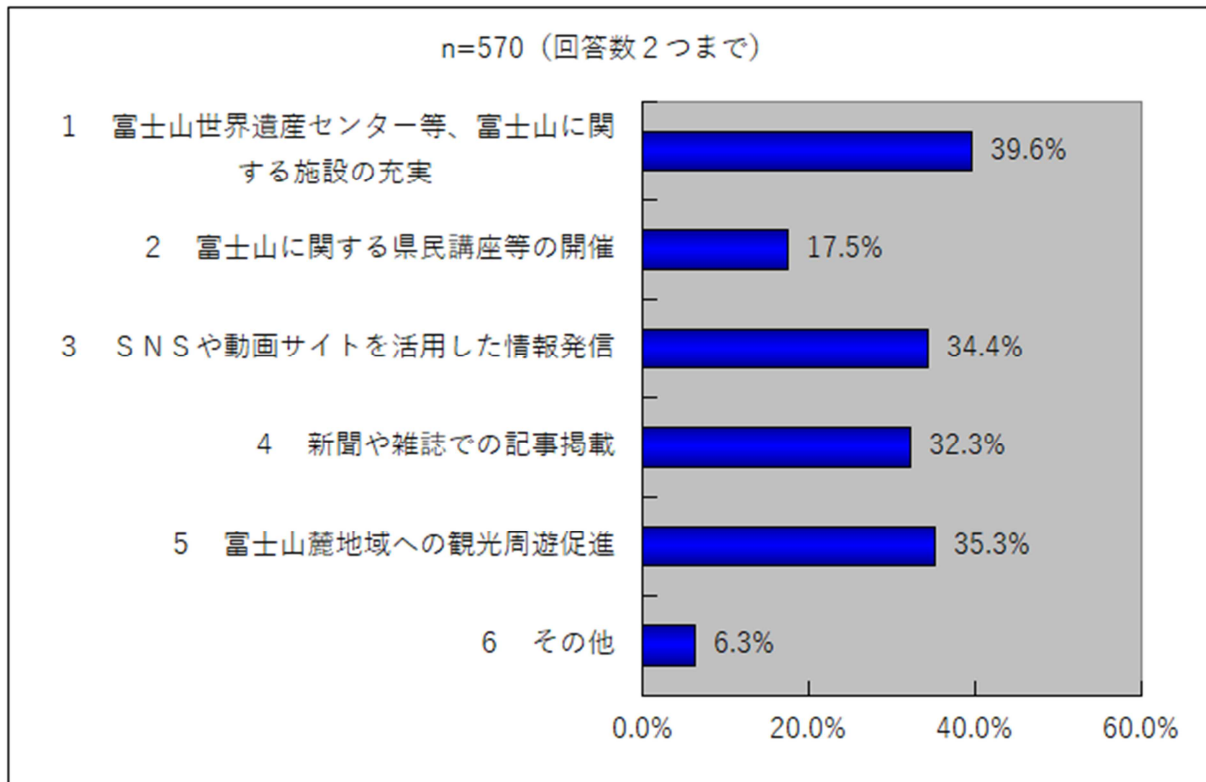
問7 富士山は平成25年に世界文化遺産に登録されました。あなたは、富士山が世界文化遺産として登録されていることを知っていますか。(回答数は1つ)



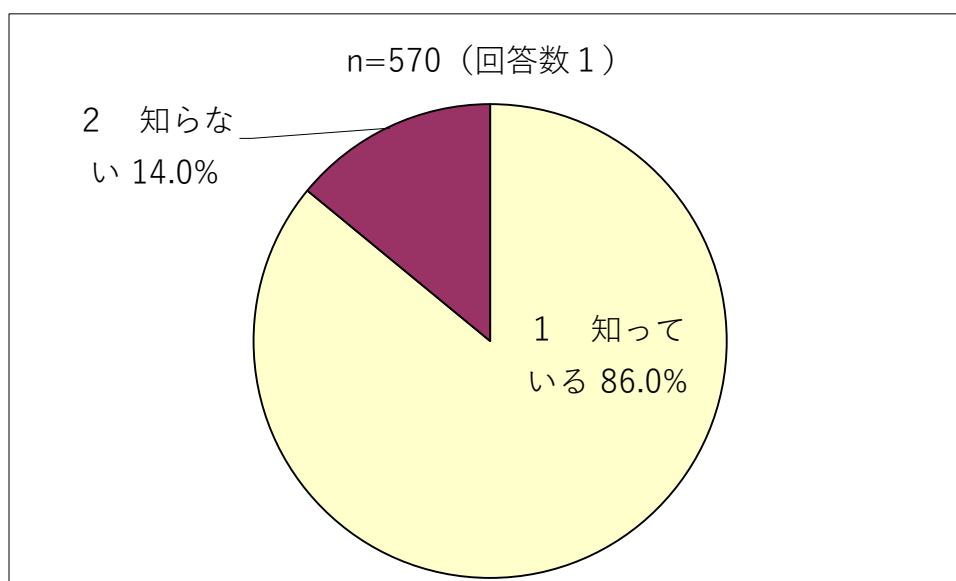
問7-2 問7で選択肢1を選択された方に伺います。富士山が世界文化遺産であることを知ったきっかけは何ですか。また、富士山について学んだことがある場合はどこですか。(複数回答可)



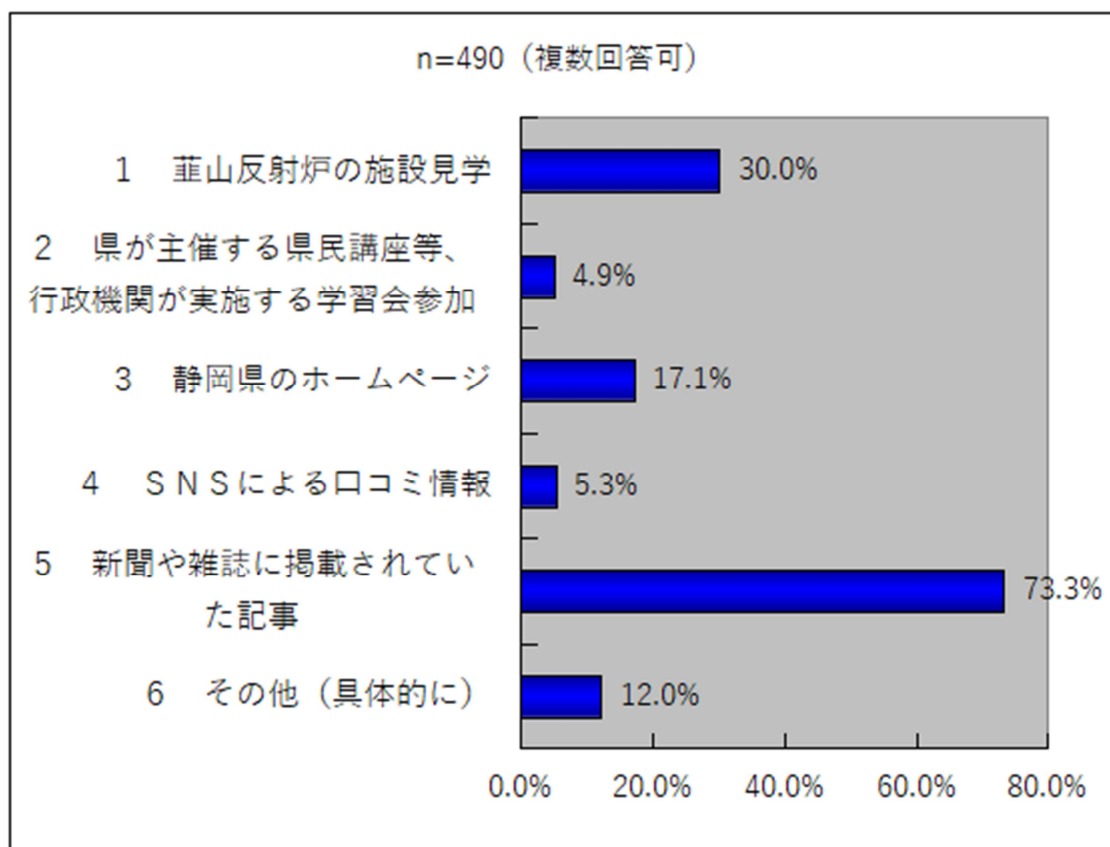
問8 富士山は、「信仰の対象」と「芸術の源泉」という2つの顕著な普遍的価値が認められ、世界文化遺産に登録されました。それらの顕著な普遍的価値を広く知ってもらい、次世代に引継いでいくためには、何が効果的であると考えますか。(回答数は2つまで)



問9 韮山反射炉が世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産であることを知っていますか。(回答数は1つ)



問9-2 問9で選択肢1を選択された方に伺います。韮山反射炉が世界文化遺産の構成資産であることを知ったきっかけは何ですか。また、韮山反射炉について学んだことがある場合はどこですか。(複数回答可)



問10 文化・芸術に関するご意見やお気づきの点がありましたら、ご記入ください。(500字以内)

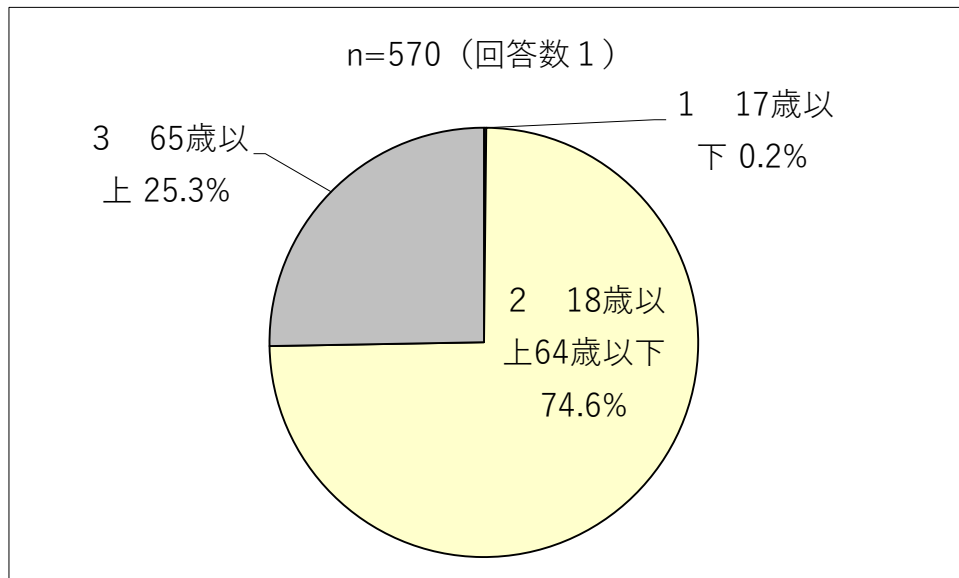
担当課 スポーツ・文化観光部文化局文化政策課
電話番号 054-221-3340
FAX 054-221-2827
メール arts@pref.shizuoka.lg.jp

担当課 スポーツ・文化観光部文化局文化財課
電話番号 054-221-3158
FAX 054-221-2784
メール bunkazai@pref.shizuoka.lg.jp

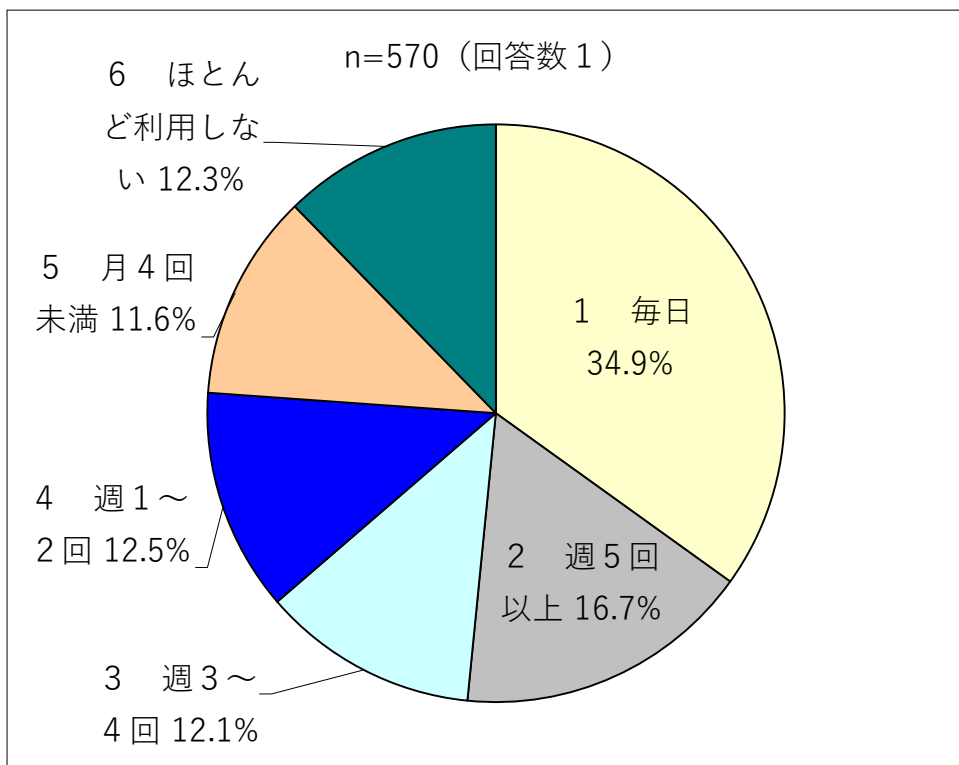
担当課 スポーツ・文化観光部文化局富士山世界遺産課
電話番号 054-221-3745
FAX 054-221-3757
メール sekai@pref.shizuoka.lg.jp

○「しずおか・安全横断3つの柱」に関するアンケート

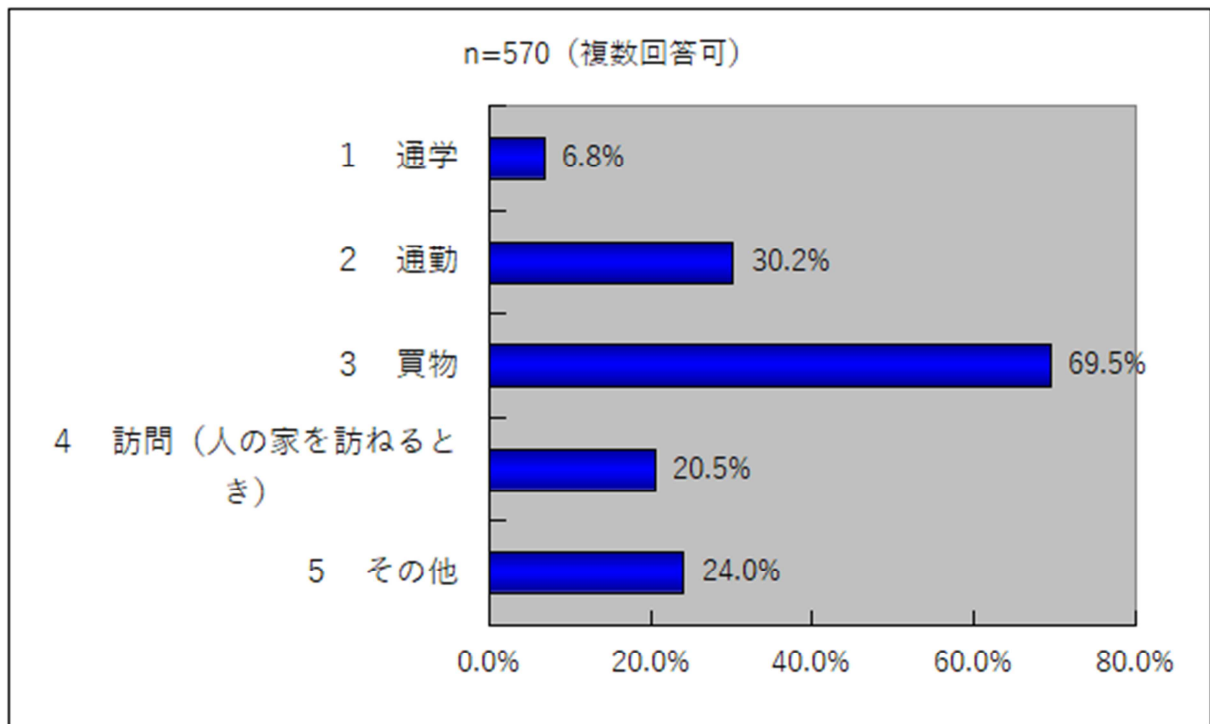
問1 あなたの年齢を教えてください。(回答数は1つ)



問2 横断歩道の利用頻度を教えてください。(回答数は1つ)



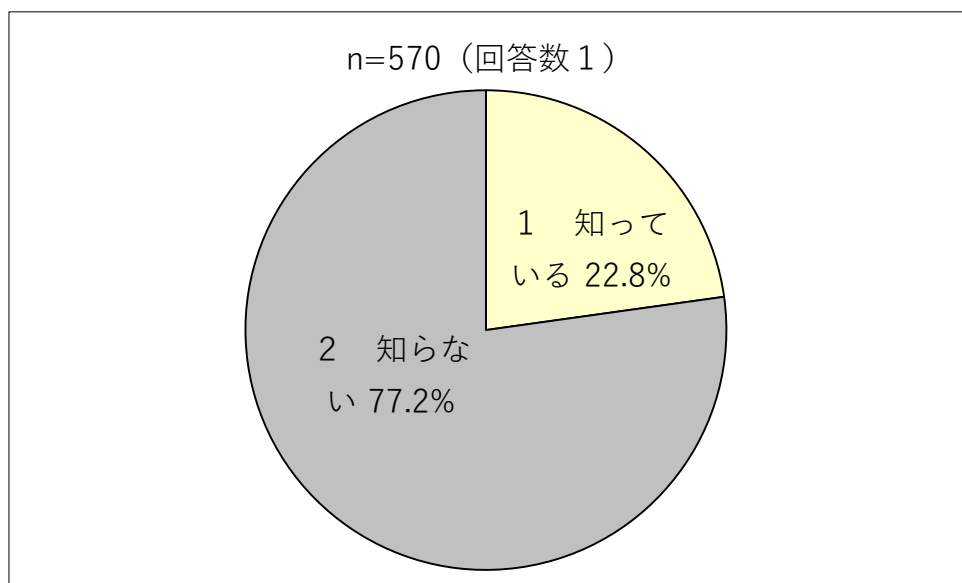
問3 どのような時に横断歩道を利用しますか。(複数回答可)



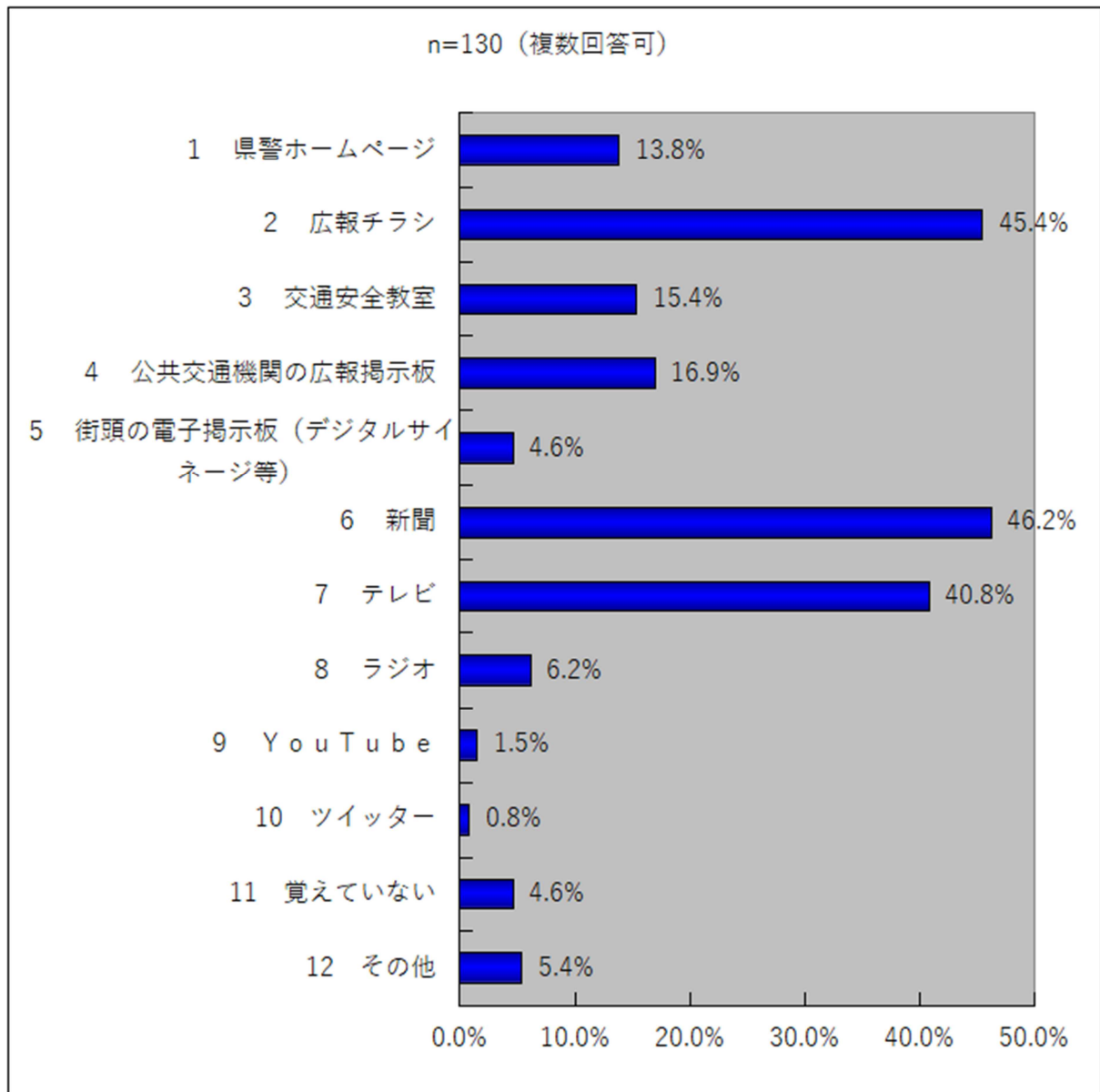
問4 現在、静岡県警察では、道路横断中の歩行者の交通事故を防止するため、「しずおか・安全横断3つの柱」と銘打ち、全ての年齢層の歩行者の皆さんに対して

- 1の柱 手を上げるなどして運転者に対して横断する意思を明確に伝えること
- 2の柱 安全を確認してから横断を始めること
- 3の柱 横断中も周りに気を付けること

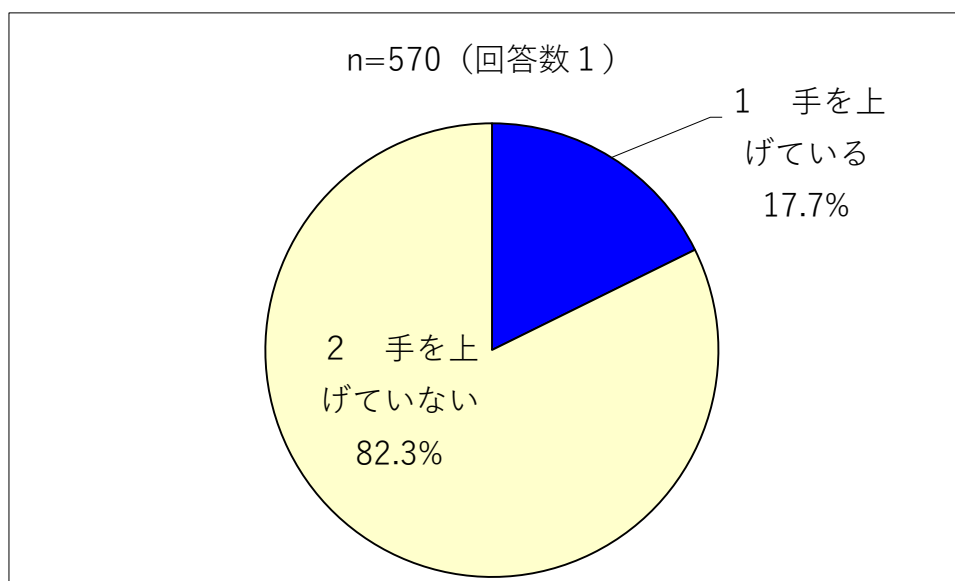
の実践を促す取組を推進していますが、知っていますか。(回答数は1つ)



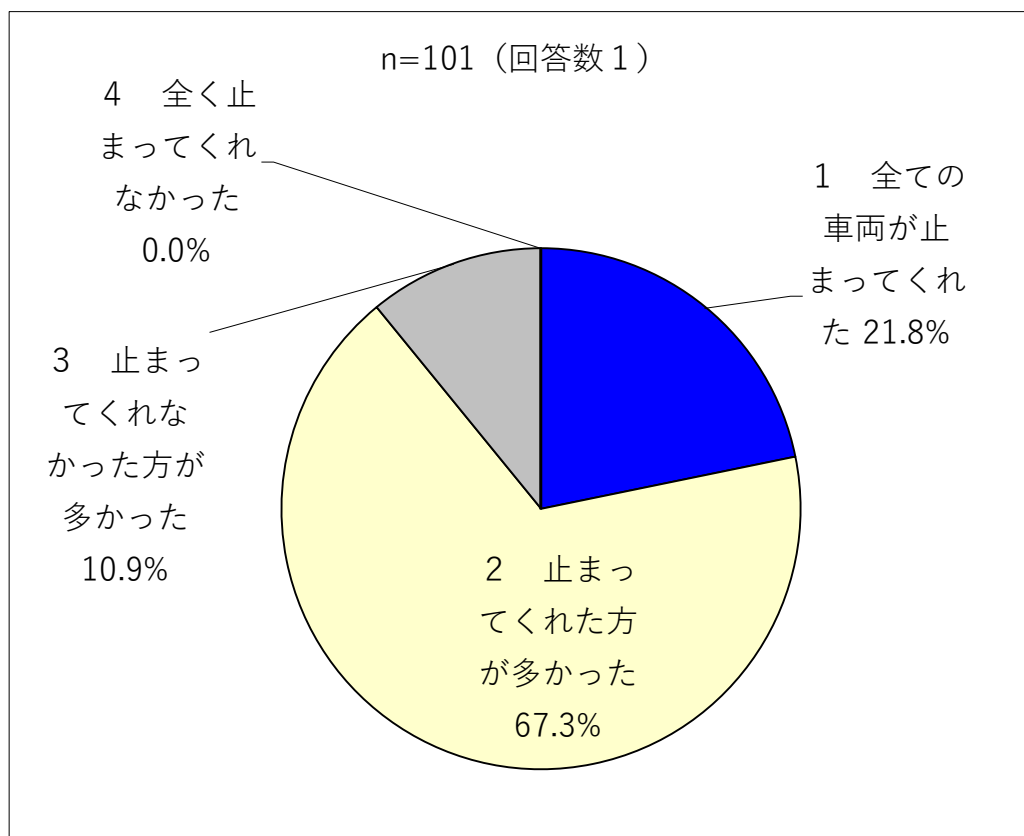
問4-2 問4で選択肢1を選択された方に伺います。どこで「しずおか・安全横断3つの柱」を知りましたか。(複数回答可)



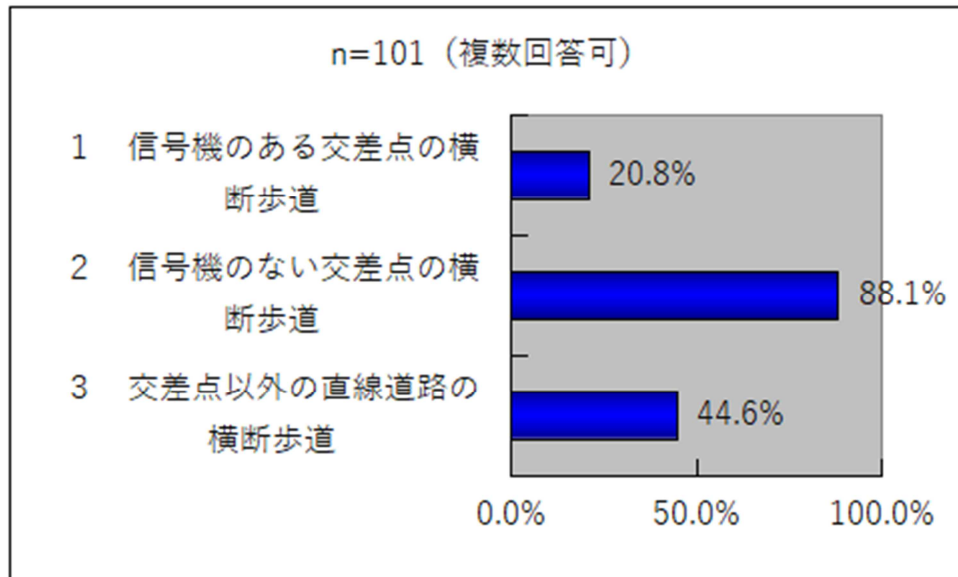
問5 横断歩道を横断する前に、手を上げていますか。(回答数は1つ)



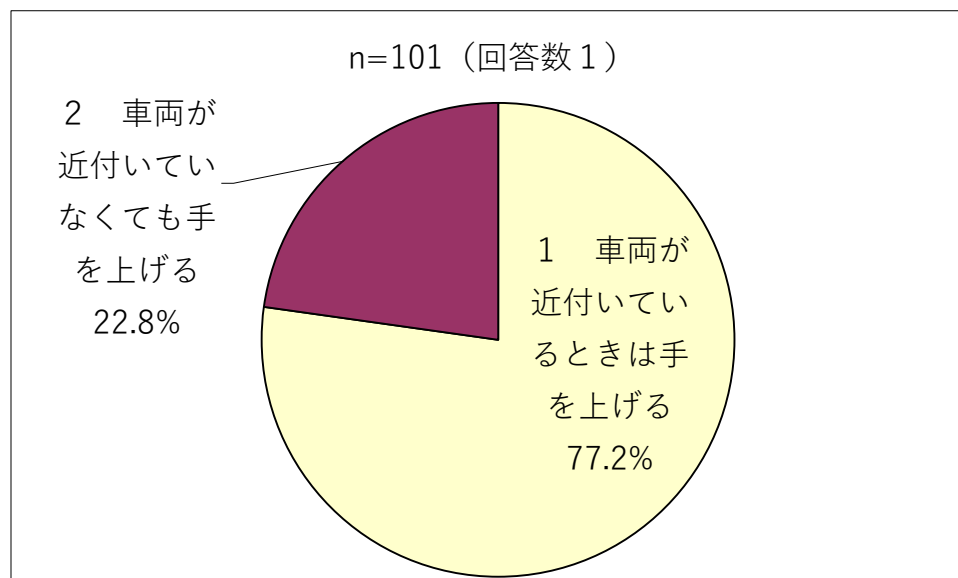
問5-2 問5で選択肢1を選択された方に伺います。手を上げた際、車両は止まってくれましたか。(回答数は1つ)



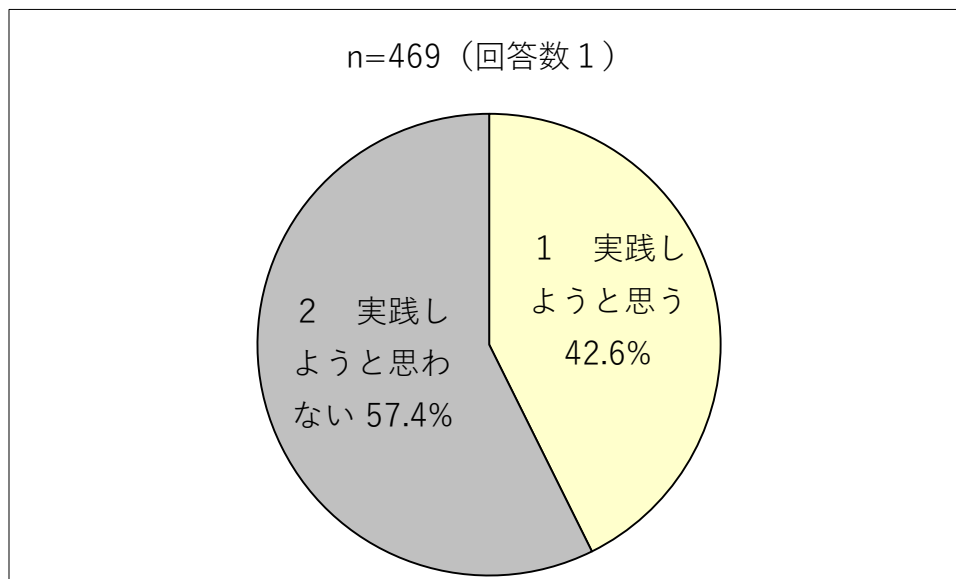
問5-3 問5で選択肢1を選択された方に伺います。どのような場所で手を上げますか。(複数回答可)



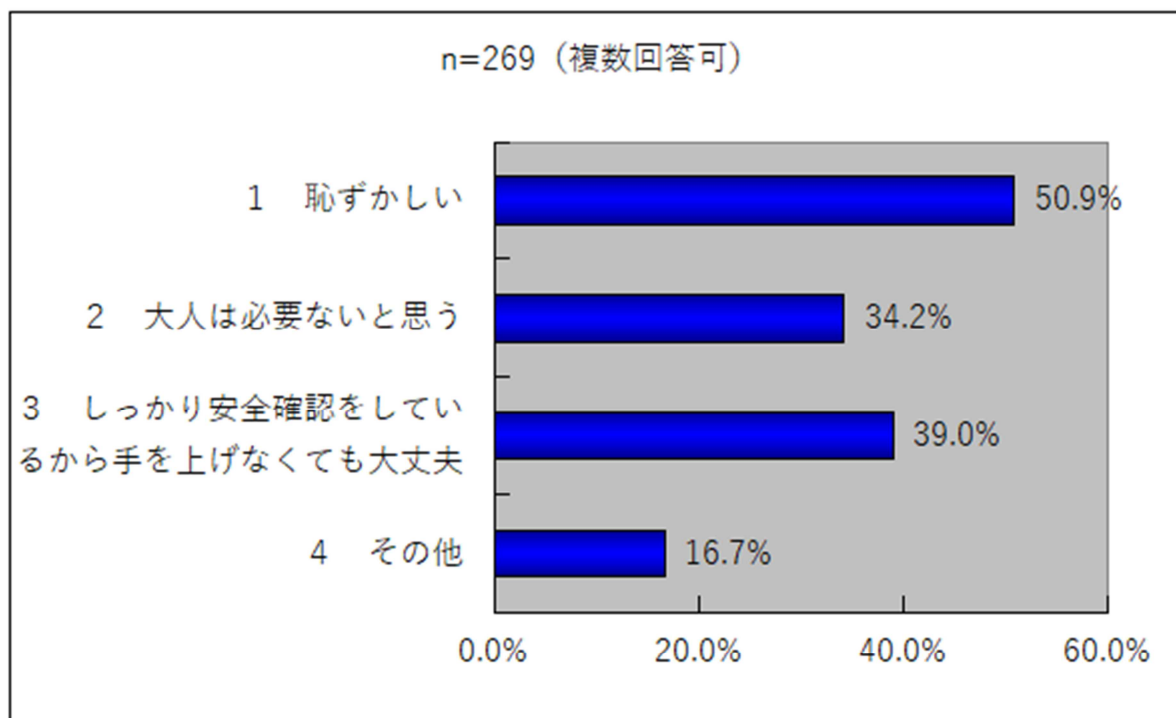
問5-4 問5で選択肢1を選択された方に伺います。どのような状況のときに手を上げますか。(回答数は1つ)



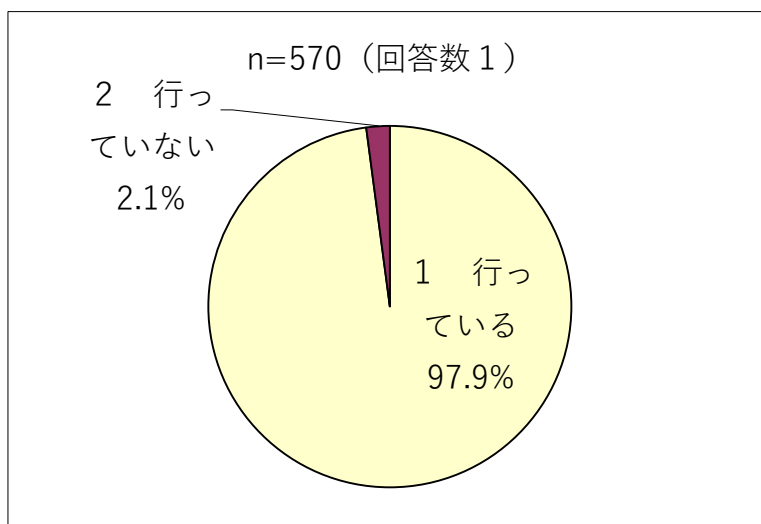
問5-5 問5で選択肢2を選択された方に伺います。道路を横断する際、手を上げるなどの「しずおか・安全横断3つの柱」の安全行動を実践しようと思いませんか。(回答数は1つ)



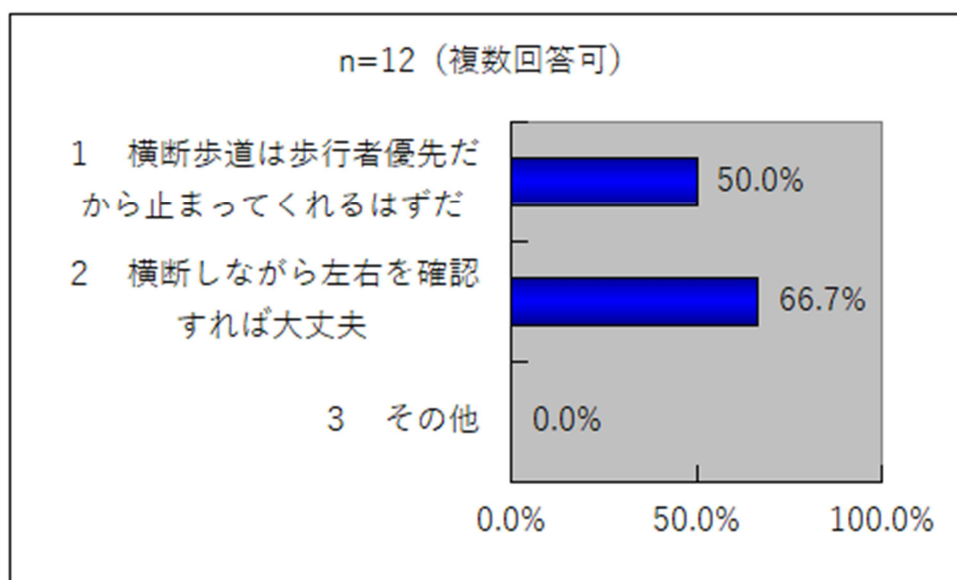
問5-5-2 問5-5で選択肢2を選択された方に伺います。実践しようと思わない理由は何ですか。(複数回答可)



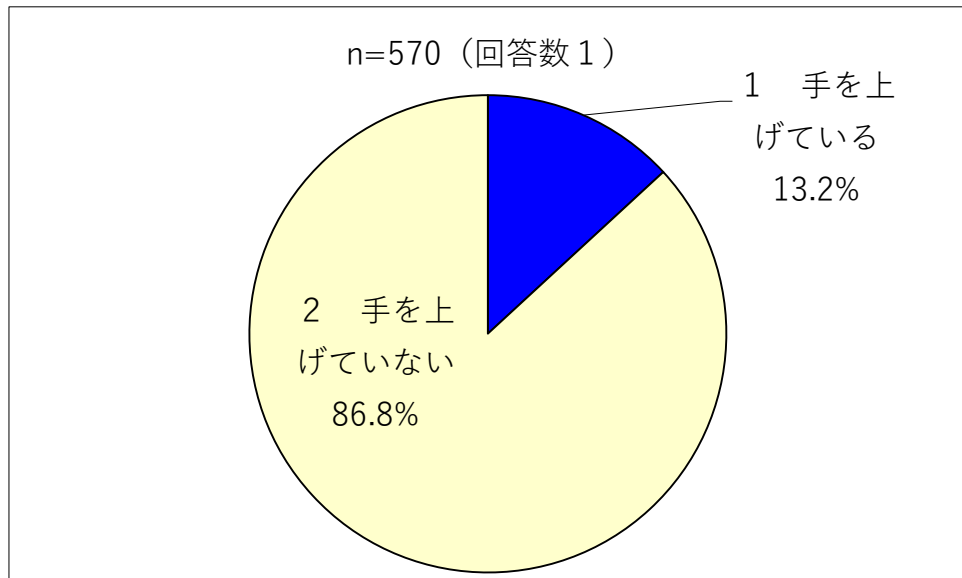
問6 横断歩道を渡る前に左右の安全確認を行っていますか。(回答数は1つ)



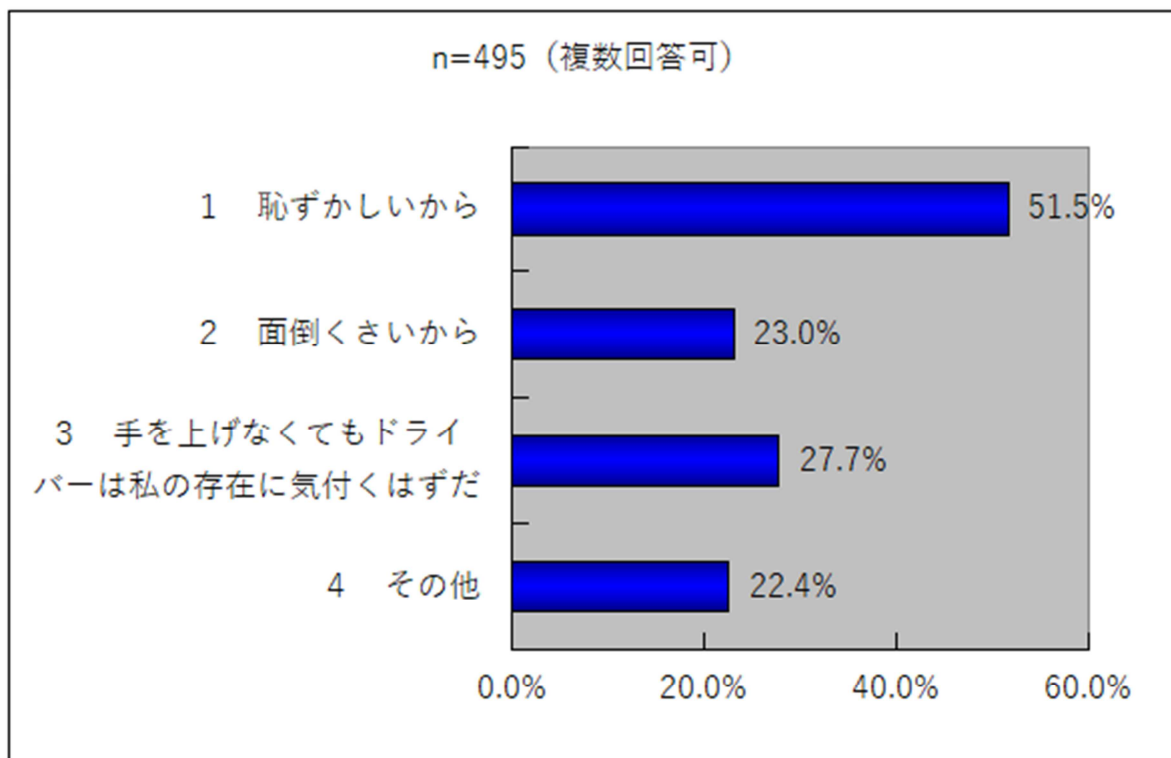
問6-2 問6で選択肢2を選択された方に伺います。左右の安全確認を行わない理由は何ですか。(複数回答可)



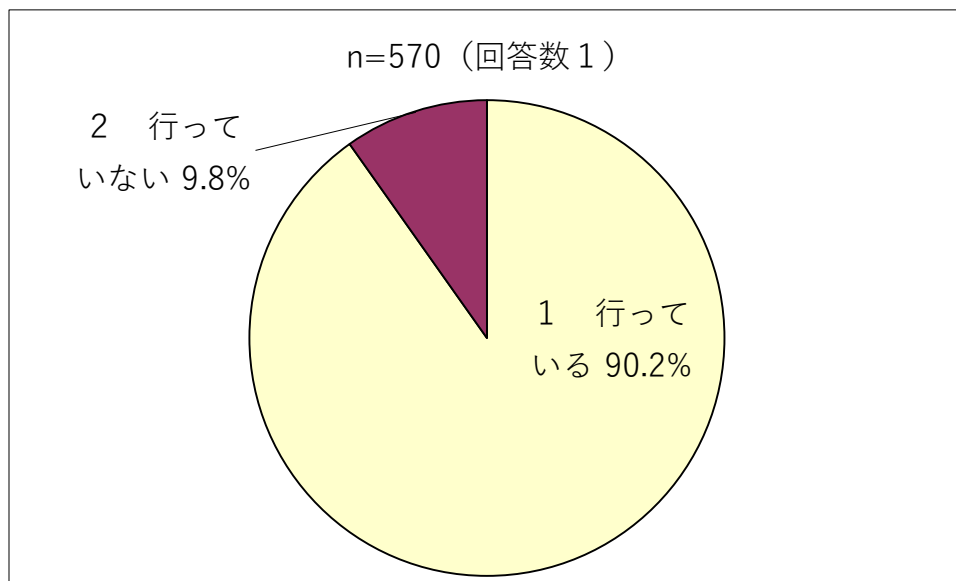
問7 横断中も手を上げていますか。(回答数は1つ)



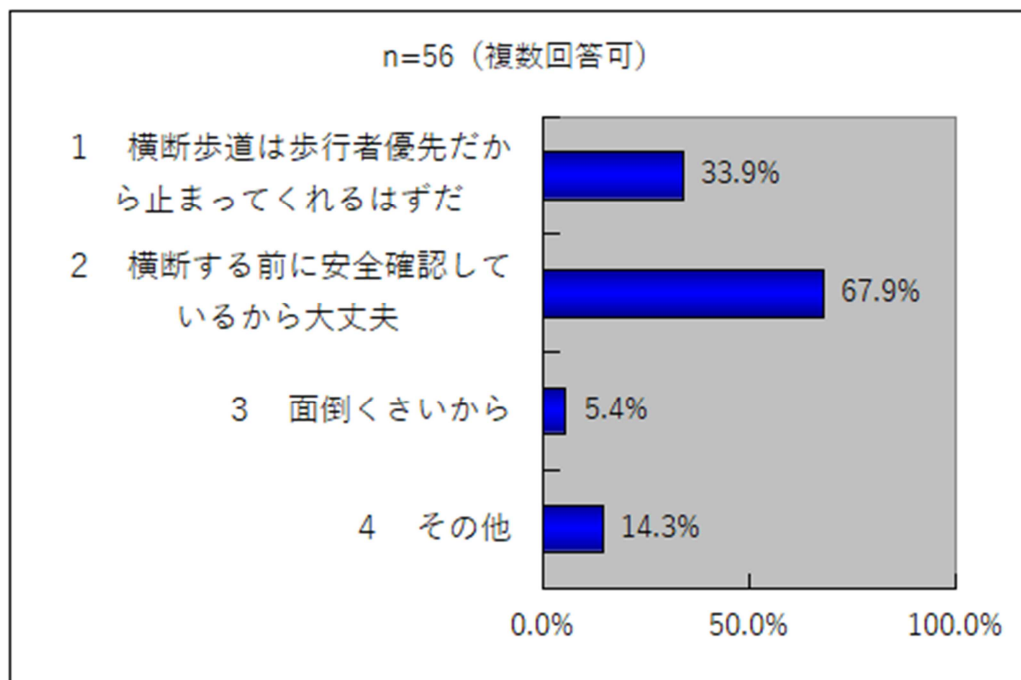
問7-2 問7で選択肢2を選択された方に伺います。横断中に手を上げない理由は何ですか。(複数回答可)



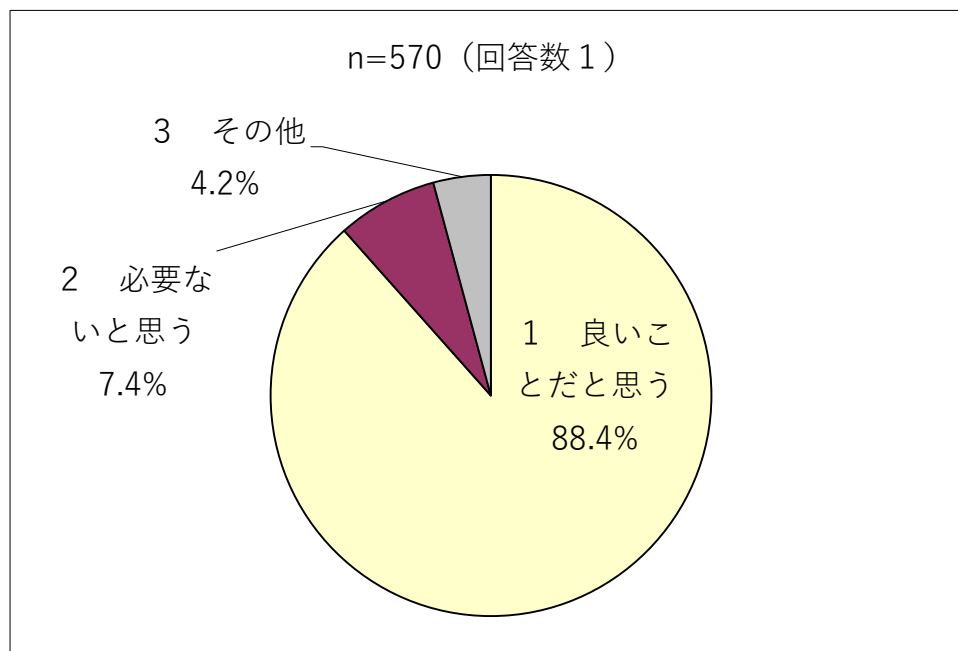
問8 横断中に左右の安全確認を行っていますか。(回答数は1つ)



問8-2 問8で選択肢2を選択された方に伺います。横断中に左右の安全確認を行わない理由は何ですか。(複数回答可)



問9 横断中または横断後に、停止してくれたドライバーに対してお礼（お辞儀、会
積など）をすることについてどう思いますか。（回答数は1つ）



問10 「しずおか・安全横断3つの柱」に関するご意見がありましたら、ご自由にお
書きください。（500字以内）

担当課名
電話番号

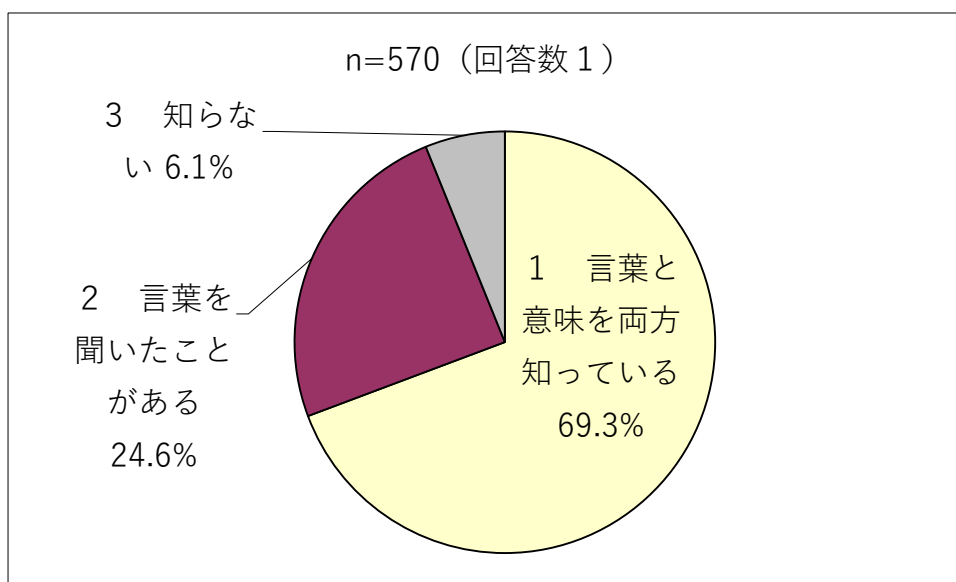
静岡県警察本部交通部交通企画課
054-271-0110

○性の多様性の理解促進の取組に関するアンケート

問1 あなたは性の多様性に関する次の5つの言葉についてどの程度知っていますか。(回答数は1つ)

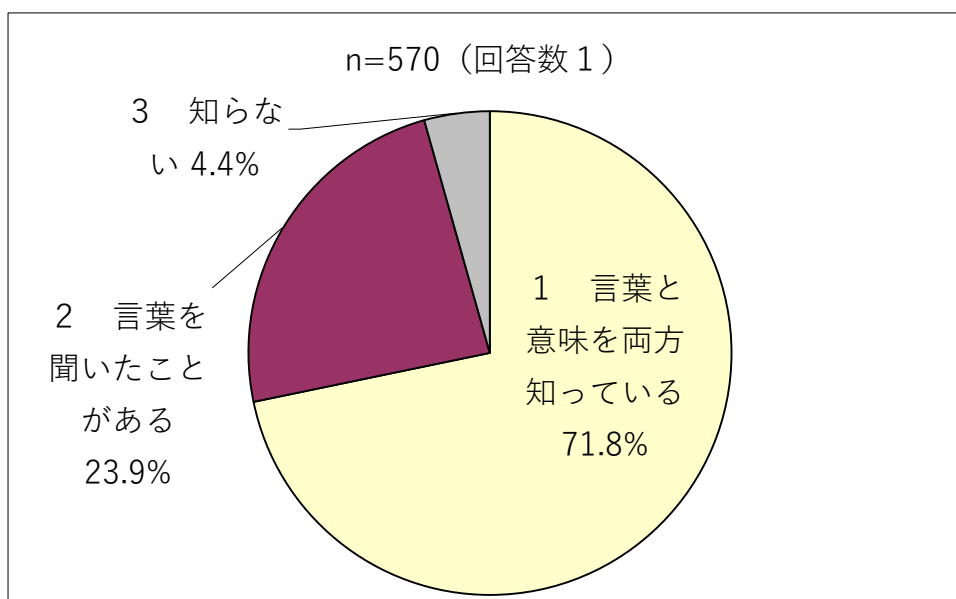
(1) 性的マイノリティ

性的マイノリティ... 多様な性のあり方の中で、少数派とされる人々のこと



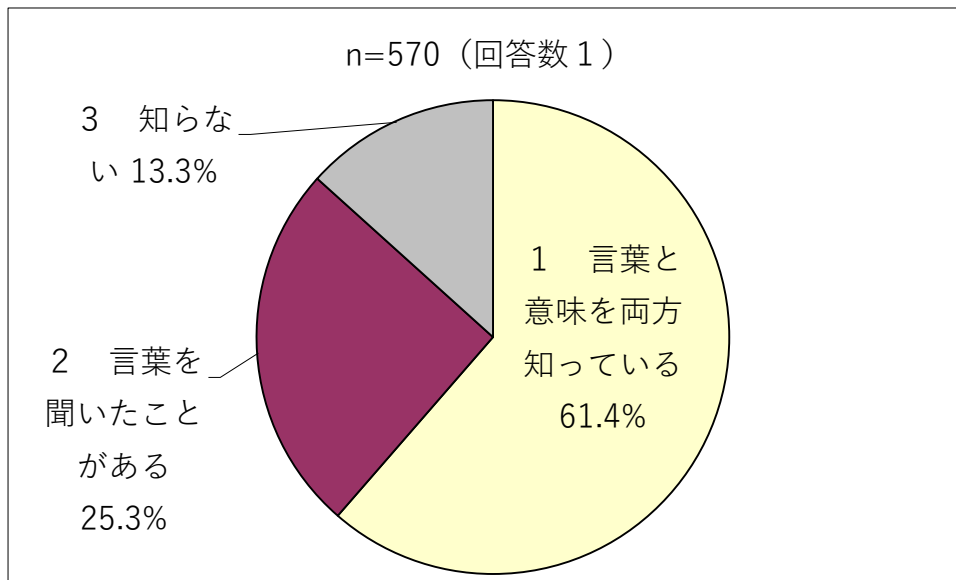
問1-2 (2) LGBT

LGBT... レズビアン (女性同性愛者)、ゲイ (男性同性愛者)、バイセクシュアル (両性愛者)、トランスジェンダー (出生時に割り当てられた性別 (戸籍の性別) と性自認等が一致しない人) の言葉の英語の頭文字を組み合わせた、性的マイノリティを総称する言葉



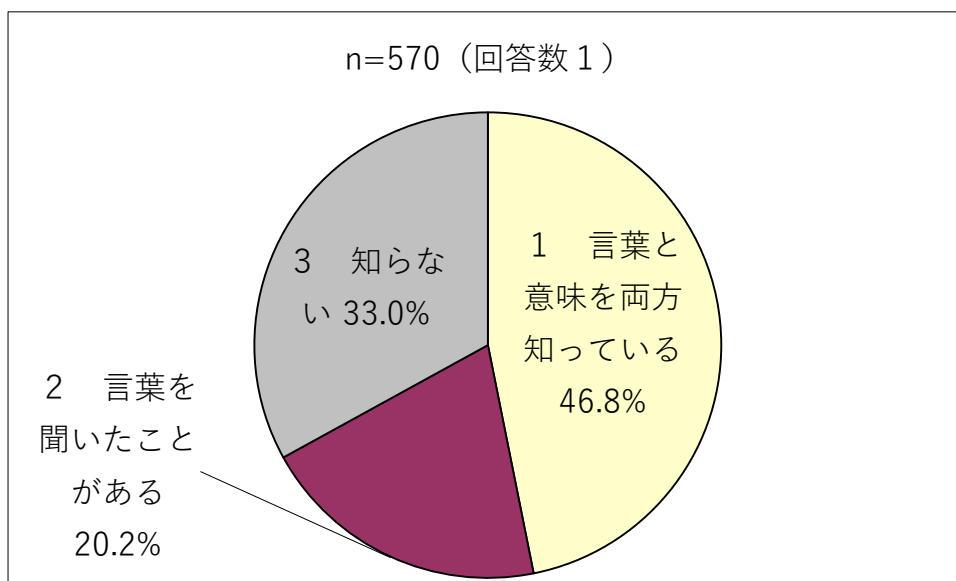
問1-3 (3) 性的指向

性的指向... どの性別の人を好きになるか、恋愛や性愛がどの性別に向いているかをいう。異性を好きになる人、同性を好きになる人、男性と女性の両方を好きになる人、どちらも好きにならない人など様々



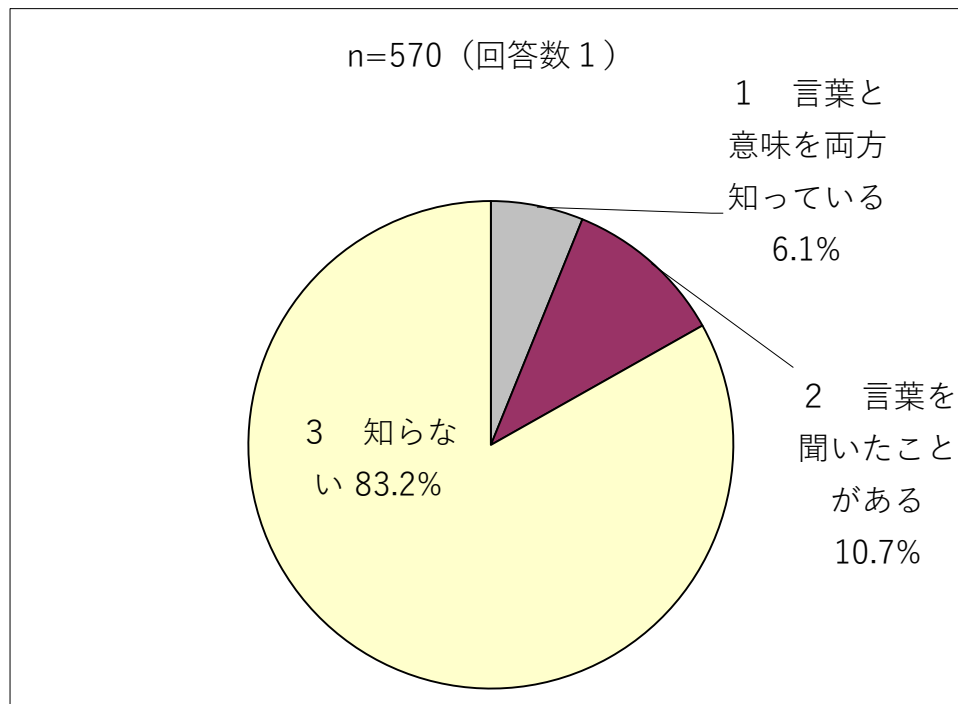
問1-4 (4) 性自認

性自認... 自分の性別を自分でどう思うか、自分で認識している性別のことをいう。戸籍の性別と性自認が一致する人もいれば、一致しない人もいる。また、性自認が男性・女性に二分できない人、男女の枠にとられない性のあり方の人など様々

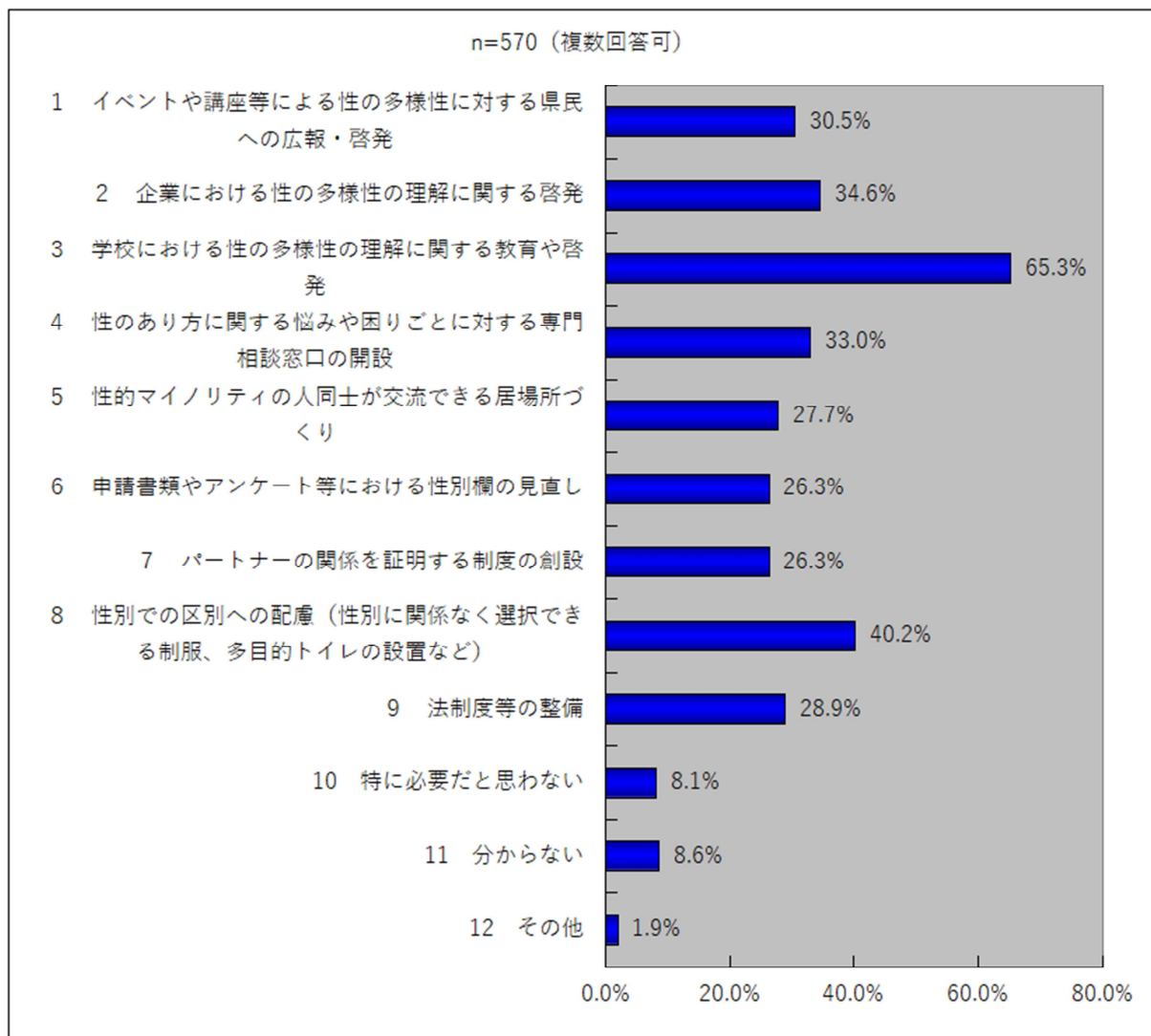


問1-5 (5) SOGI

SOGI... ソジ又はソギと読む。性的指向 (Sexual Orientation) と性自認 (Gender Identity) の英語の頭文字を取った言葉で、あらゆる人の性のあり方を尊重する考え方



問2 性的マイノリティの方に対する差別や偏見をなくし、性的マイノリティの方が生活しやすくなるため、どのような取組が必要だと思いますか。(複数回答可)

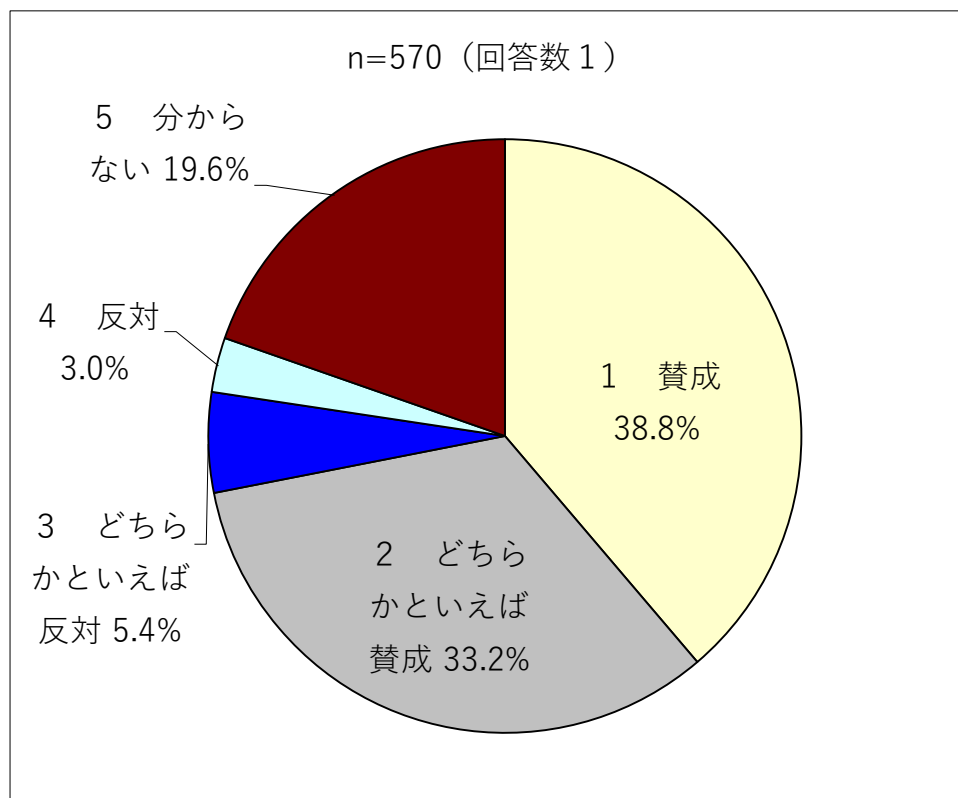


問3 静岡県では、「パートナーシップ宣誓制度（※）」の導入を検討しています。県が「パートナーシップ宣誓制度」を導入することに賛成ですか、反対ですか。（回答数は1つ）

※「パートナーシップ宣誓制度」について

法的に婚姻が認められていない同性カップルや、様々な事情により婚姻の届出をしない、あるいはできないカップルが、お互いを人生のパートナーとし、相互に責任を持って協力し合うことにより、共同生活を行うことを約束した関係であることを県に対して宣誓し、県が宣誓書を受領したことを証明する制度です。

令和4年4月現在、県内自治体では、静岡市、浜松市、富士市、湖西市が導入しています。また、都道府県単位では、茨城県、大阪府など8府県が導入しています。



問4 性の多様性の理解促進の取組に関するご意見やお気づきの点がありましたらご記入ください。（500字以内）

担当課 くらし・環境部県民生活局男女共同参画課

電話番号 054-221-3122

F A X 054-221-2941

メール danjyo@pref.shizuoka.lg.jp